PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number: 1976-122699

(43) Date of publication of application: 31.03.1975

(71)Applicant: FUJI DENKI CO LTD

(72)Inventor: Norio Tachi

(54) VENDING MACHINE

(57)

DESCRIPTION OF THE INVENTION: This invention relates to mechanism of a vending machine, specifically for conveying goods. It improves control of posture of goods when goods are conveyed, and eliminating a shock when goods drop.



(# 1,500)

実用新案登録願(2)

昭和 50 年 8 月 34 日

特許庁長官殿 1. 考 名 0) 称

2. 考 案 者

住 所

氏 名 川崎市川崎区田辺新田1番1号 富士電機製造株式会社內

(ほか

3. 実用新案登録出願人

住 所

名 称

4. 代 理 人 住 所

氏 名

5. 添付書類の目録

(1) 明 細 書

(2) 図 面

(3) 委 任 状 川崎市川崎区田辺新田1番1号 富士電機製造樓 代表者 宍

川崎市川崎区田辺新田1番1号 富士電機製造株式会社内 Tel. (044) 333-7111 (内線393)



名)





明 報 書

- 1.考集の名称 自動販売機
- 2 実用新業登録請求の範囲

機内に商品を収納し、販売指令に基づいて1個の商品を収納し、販売指令に基づいた。 の商品取出に穿孔された複数の選孔を一つが があるメーンテーブル、ターンテーブル の各選孔上に変立配置でれた商品が がよう1億万に在ませるよう。 の本等下孔が変えれた商品のでは の本等下孔の下孔が変えれた商品のよう。 の本等下孔の下孔が変えれた商品のよう。 の本等下孔の下孔が変えれる商される。 の本等下孔の下方に位置してアルのの映出の を製造しているよう。 を製造している。 を製造したる。 を製造したる。 を製造したる。 を製造している。 を製造したる。 を製造している。 を製造したる。 を製造したる。 を製造したる。 を製造したる。 を製造したる。 を製造したる。 を製造した。 を製造したる。 をしたる。 をしたる。

3. 考案の詳細な影明

本考案は自動販売機、特にその商品銀出機構の改良に関するものであり、商品の搬出姿勢を正しく制御すると共に、商品に客下省撃を与えないよ

クにすることを目的とする。

ガ ラ ス カ ッ プ 入 の 酒 等 の 自 動 販 売 機 は 、 従 来 で は商品カップを機内に横積み収納し、カップの転 動を利用して搬出供給するよう構成されている。 しかしながらカップ養の不完全シールのものがあ るため、しばしば内容物が複蔑れすることがあつ た 。 こ の 液 茂 れ は 機 内 を 汚 損 す る ほ か 、 脾 入 者 に 対して内容量不足の欠器商品を販売する不都合を 生じる。更に商品は商品取出口に向つて自然幕下 方式を採用しているので、カップの破損や変形、 幕下 奏 勢 が 正 し く 制 舞 され ない 等 の 欠 点 も あ つ た c 本考案は上記従来の不都合、欠点を除去して内 等物の液洩れ、商品等器の破損、変形の防止及び 幕 下 姿 勢 を 正 し く 制 御 さ せ る よ り に し 九 自 動 販 売 機を目的としたものであり、本考集によれば同一 半径上の同域に穿孔された複数偏の透孔を有して **菱回制御されるターンテーブル、ターンテーブル** の各透孔上に直立配量された商品を兼費に収納す る収納値、メーンテーブルの下面に位置して前記 選 孔 に 連 通 す る よ う ュ 箇 所 に 商 品 奪 下 孔 が 穿 孔 さ

れた基板、商品専下孔と商品取出口との間を連結 する商品シュータ、および商品専下孔の下方関数作と関連 ないまして記憶されターンターブルの競別の作と関連 動作して上下方向にシュータより突出し、引込み 制御されるピストンを備え、販売指命に基づいて 競技を勢の商品をピストン上に載量させなから 最やかに下降させてシュータへ正しい姿勢のまま 受け載すようにし様 成される。



ブル 6 の下面に配置された基板 10と、商品シュー メ 1 1 と 、 ピ ス ト ン 1 2を 主 畏 郁 品 と し て な る 。 姜 板 10は 電 動 機 9 を 支 持 す る と 共 に 前 犯 メ ー ン テ ー プ ルもの透孔を注通するように1箇所に商品専下 孔 13を 有 す る 。 シ ユ ー タ 11は 葡 品 専 下 孔 13と 葡 品 取 出 口 4 と の 間 を 連 結 す る よ う 傾 斜 し て 配 量 さ れ ている。 ピストン 13は商品 毎下孔 13の下方に位置 され、制剤カムを備えたピストン操作部14代より 上下方向Bに駆動制御される。この場合ビストン 1 2 は シ ユ ー タ 1 1の 底 面 を 貫 通 し て 上 昇 時 に は 衡 品 幕下孔 i 3にまで突出し、又必要によりシュータ 11 より引込み制御される。 基板 10に おける 商品 奪下 孔 13ではメーンテープル 6 の進行方向に対する發 万 城 に 低 段 部 15が 形 成 さ れ て 、 基 板 10の 上 面 と 低 段部 15との間に段差 h が形成されている。 チーン テーブル 10とピストン 10とピストン 操作部 14とは 関 連 動 作 す る よ う リ ミ ツ ト ヌ イ ツ チ 等 を 使 用 し て 電気的に連けい側御される a 16はシュータ 11の経 路 上 方 た 配 世 さ れ た 商 品 の 前 側 れ 防 止 板 、 17は 基 板上に設置された商品のレールである。

上配の構成にかいて、第3回は販売準備の状態 を示している。との状態でピストン 12は操作部 14 の制御カムの上死点にて上昇位置に停止してかり、 ターンテーブル 6 は透孔 5 が商品等下孔 13と連通 した 位 世 に あ つ て 商 品 7 は ピストン 12に 載 量 され た要夢で販売準備農勢にある。販売指命が出ると、 先 ず ピストン 12が 鑚 出 商 品 7aを 載 載 し た ま ま 髪 か 化下降を始める。ピストン 12の下降動作過程の途 中 で タ ー ン テ ー プ ル 10を 旋 回 駆 動 す る ス イ ツ チ を 作動する信号が与えられ、下降過程の搬出商品 7a と収納簡8円の商品7は共に移動しながら商品票 下孔 13にて分離区分される。即ち商品客下孔 13の 手前位量で搬出商品 7.4は低段部 1.5上に沿つて段差 h 分だけ下降位置しているので、撤出される商品 7aの み が 商 品 奪 下 孔 13の 前 方 徹 に 奏 き 当 り 、 奪 下 孔 13を 素 通 り す る と と な く 確 実 に 下 万 に 降 下 す る。 一方撤出商品 7 mの上部に接積みされた商品 7 は撤 出商品 7 mの 上面がメーンテーブル 10の 透孔 8 と同 レベルに達した時点から搬出商品 7aと分離され始 め、首切り状態となつて収納筒8内に収納された

まま矢印A方向に参動し、同時に連続搬出が生す ることがない。その後幾出商品 7aはピストン 12K 装置されたまま下降を続け、商品 74をシュータ 11 上に衝撃を与えることなく受け被す。シュータ 11 上に受け渡された商品 7aは鎖藤の如く容器の底を 下向にした正しい第下姿勢でシュータ 11上を矢印 C方向に滑馬して商品取出口 4 に至る。一方ピス トン 12は操作部 14の制御カムの下死点に達し、メ ーンテーブル 10は 旋回を引続き継続される。ター ンテーブル 10の 美回過程の途中でピストン 12の上 昇りミツトスイツチを作動させ、ピストン 12杖再 び上昇駆動される。ターンテーブル 10が 所定角度 旋回されて次の透孔 5 が基板 10の 商品幕下孔 13KC 合致し、ピストン 12が上昇位素に進すると 1 回の 搬出全工程が終了して停止し、次の販売準備状態 になる。

以上述べたように本考案によれば、排出商品は自然等下によらずピストンに襲散されて下降し、 管撃を与えることなく円滑にシュータに受け渡し するので商品容器の破損、変形が防止出来る。又



このピストン受け渡し動作により客下姿勢は正しく容易に簡単出来て、客下途中で内容物の簡出が防げる。しかも商品は収納信内で緩緩み収納されてるため、査の不完全シールがあつても被免がしたのなれを全く防止することが出来るほとが出来る時に優れた自動原売機を提供することが出来る。

4. 図面の簡単な説明

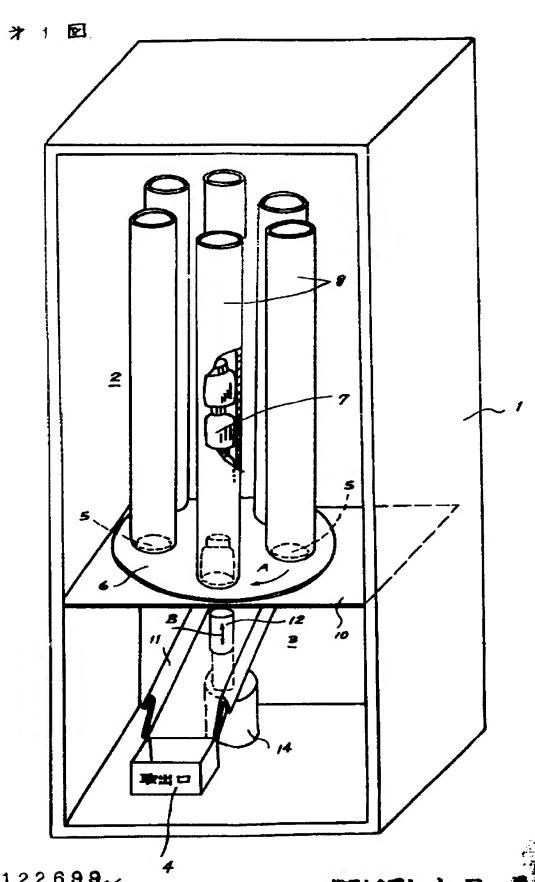
図は本考案の実施例を示し、第1図は全体の新視例、第2図は要部の機断面図、第3図(a)、(b)は 基板の平面図及び b--b 断面図である。

1・・自動販売機ケース、 4・・・商品取出口。 5・・・透孔、 6・・・ターンテーブル、 7, 7a・・・商品、 8・・・商品収納筒、 10・・・基板、 11・・・シュータ。 12・・・ピストン、 13・・・商品等下孔。

代理人并理士 山 口 从 企



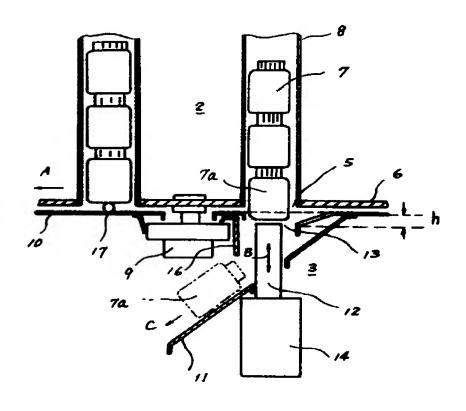
公開実用 昭和51—122699



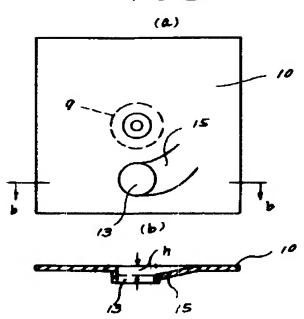
122699

代据人会理士 山 口

十 2 回



才 3 🗹



1226992

代理人养理士 山 口

